



子供たちが落ち着いた2学期を過ごすためには、2学期のスタートに向けて、改めて**安心・安全**な雰囲気をつくっていくことが大切です。本号では、特に、夏休み中から休み明けに大切にしていたきたいポイントをお伝えします。

2学期スタートにおいて大切にしたい3つのポイント



ポイントその①

夏休み中に

教室の環境整備・点検

子供たちにとって安心して過ごせる教室環境を整えておく

【整備・点検する項目(例)】

- 机、いす、ロッカーなどの名札がはがれていないか
- 掲示物は時節に合ったものになっているか
- 教室に落書きがないか
- 壁にくぎが出ていたり、不要な押しピンなどがささっていないか



ポイントその②

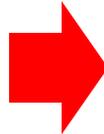
休み明けの

子供一人一人をしっかりと観察

登校時、朝の会、始業式等の様子を見る → 子供への声かけ+情報共有

【子供たちの様子(例)】

- 授業中に落ち着かない
- 表情が暗い
- 登校しぶりがある
- 朝からあくびがとまらない
- 机に伏せたりぼんやりしたりしている
- 急に痩せたり太ったりしている
- 服装や髪形が乱れている



【考えられる原因(例)】

- 休み中に友達関係が変わった
- 行事等に不安がある
- 夏休みの宿題ができていない
- ゲーム依存等で昼夜逆転の生活をしていた
- 母子分離ができていない
- 生活リズムの乱れ(遅寝・遅起き・昼寝等)
- 家庭環境の変化があった



授業中に伏せているからといって、**一方的に叱るのではなく、授業後等に「どうしたの?」「何かあった?」**とたずね、その**子供が抱えている背景や困り感に寄り添う**ことが大切です。



ポイントその③

2学期最初の学活などで

学習規律や生活のルールを再確認

1学期に決めたルール等を改めて子供と一緒に確認する

【1学期に決めたルール(例)】

- 時間を守る
- 相手のことを考えた話し方や聴き方をする



みんなが楽しく生活するために、1学期に決めたルールがあったなあ。2学期も続けて、このルールを守るように頑張ろう。



「なぜ時間を守らないといけないのか」等、**ルールの意味を2学期のスタートに再度説明**することが重要です。**ルールを守ることはみんなにとって良いことだと子供たちに意識させる**ことも**安心・安全な雰囲気**をつくるための大切なポイントです。

2学期も「**チーム学校**」で、子供たちを支えていきましょう。